



2021年1月13日

各 位

会社名 株式会社 ヴ ィ ッ ツ
 代表者名 代表取締役社長 服 部 博 行
 (コード：4440 東証第一部)
 問合せ先 専 務 取 締 役 脇 田 周 爾
 (TEL 052-220-1218)

2021年8月期の連結業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ

当社は、2020年10月13日に公表いたしました「2020年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年8月期の連結業績予想及び配当予想を2021年1月13日開催の取締役会において、以下のとおり、公表することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日～2021年8月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想(B)	2,000～2,200	180～200	185～205	127～141	31.33～34.78
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(参考)前期連結実績 (2020年8月期)	2,222	336	331	221	54.76

2. 2021年8月期の配当予想

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年10月13日発表)	未定	未定	未定
今回修正予想	0.00	4.00	4.00
前期実績 (2020年8月期)	0.00	6.00 (普通配当 4.00) (記念配当 2.00)	6.00 (普通配当 4.00) (記念配当 2.00)

3. 業績予想及び配当予想の公表の理由

当社グループは、2020年10月13日に公表しました「2020年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において、2021年8月期においても依然として感染拡大の収束時期や顧客のソフトウェア開発への需要動向について見通しが立っていない状況から2021年8月期の連結業績予想及び配当予想を未定としておりました。

現時点においても新型コロナウイルス感染症の収束時期等は見通しが立っておらず、依然として業績に与える影響は不透明な状況が続いておりますが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、連結業績予想及び配当予想を公表するものであります。

売上高については、産業機械やシミュレーター関連の受注は前連結会計年度より引き続き好調に推移すると見込んでおります。一方で、当社グループの持続的な成長を維持するために研究開発投資を積極的に行っていく計画であり、売上に貢献できる社員を研究開発に従事させるため一定の機会損失を見込んでおります。また、新型コロナウイルス感染症による売上の減少についても見込んでおりますが、不透明な部分も多く、一定のレンジをもつての業績予想としております。

具体的には、新型コロナウイルス感染症が第3四半期に収束し、その後経営環境が改善するとの仮定のもとで上限値を設定し、また、新型コロナウイルス感染症が期を通じて収束せず、経営環境が改善しないとの仮定のもとで下限値を設定しております。

各段階利益については、売上の変動に応じた利益の変動を見込んでいる他、新事業創生に向けた研究開発活動、新規顧客や新規受注獲得のための広告宣伝や営業活動の積極的な実施を計画しており、これらの費用を見込んだ結果、前連結会計年度に比べて低い水準の業績予想としております。これらの費用は一時的には利益を圧迫しますが、当社グループのさらなる飛躍に向けた先行投資として積極的に投資して参ります。

また、配当予想につきましては、前述の業績予想の状況及び新型コロナウイルス感染症拡大による先行き不透明な事業環境の中での財務基盤の安定化や将来の成長投資に備えることを勘案し、1株当たり4円とさせていただきます。

上記の業績予想及び配当予想の数値につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上